

第1回会合におけるご質問へのご回答



1.諸外国における周波数オークションの事例 - 1枠を対象に周波数オークションを実施した事例

- 2014年に実施された、アメリカの1900 MHz帯オークションでは、1枠の周波数ブロックを対象に周波数オークションが実施された。(なお、176の地域単位での実施。)
- 1枠のみを単独で先行して割り当てることとした理由として、早期の帯域の逼迫緩和が挙げられている。

アメリカ・1900MHz帯オークション(2014年)

項目	概要
実施時期	• 2014年1月22日-2月27日
対象帯域・入札単位幅	• 1900 MHz帯 (1,915-1,920/1,995-2,000 MHz) : 2×5 MHz ×176エリア (10 MHz)
免許単位	• 免許期間 : 10年間 • 免許単位 : 176エリア (Economic Area)
オークション方式	• SMRA方式
最低落札価格 (初回ラウンド価格)	• 0.50 ドル/MHz/人口
競争促進措置	• 入札クレジット (小規模事業者等は過去3年間の平均売上高に応じて、落札価格の割引申請が可能)
カバレッジ義務	• 4年以内に人口カバー率40%以上、10年以内に75%以上
オークション結果	• 入札者数:23社/落札者数:1社 (American H Block Wireless(DISH)) • 落札総額:15億6,400万ドル
備考	【オークション方式の採用理由】 • SMRA方式の採用理由として、過去の周波数オークションにおける実績を踏まえ、(パッケージ入札方式を用いなくても)適切にエリアを集約し、入札者が自身のビジネスプランに応じて望ましい地理的なカバーエリアを実現する機会を提供できる、旨が言及されている。 【1ブロックのみのオークション実施に至った理由】 • 以下、報道ベースではあるが、後続で予定される別のオークションと一体で実施すべきとの事業者意見に対して、Hブロックは上り・下りが対になった帯域であること、現在政府機関が使用していないこと、などから、FCCは早期にオークションを実施することがデータ通信用帯域の逼迫緩和等に寄与すると判断した、とされている。 (参考:https://wirelesswire.jp/2013/09/43394/)

2.諸外国における周波数オークションの事例 - 同帯域で全国枠と地域枠を設けた事例

- 2008年に実施された、アメリカの700 MHz帯オークションでは、全国単位/大規模な地域単位に設定された周波数ブロックと、小規模な地域単位に設定された周波数ブロックが、いずれも700 MHz帯の中で設定されている。

アメリカ・700MHz帯オークション(2008年)

項目	概要
実施時期	2008年1月24日-3月18日
対象帯域・入札単位幅	700 MHz帯(698-806 MHz) - A (698-704/728-734 MHz) 2×6 MHz (12 MHz) ×176エリア - B (704-710/734-740 MHz) 2×6 MHz (12 MHz) ×734エリア - C (746-757/776-787 MHz) 2×11 MHz (22 MHz) ×12エリア - D (758-763/788-793 MHz) 2×5 MHz (10 MHz) ×全国エリア - E (722-728) 1×6 MHz (6 MHz) ×176エリア
免許単位	免許期間：10年間 / 免許単位：各ブロックごとに設定
オークション方式	- SMRA方式を採用し、A～Eまでの各ブロックに対して同時に入札を行うことが可能(次ページ参照) - なお、Cブロックは12の個別エリアへの入札に変え、米国50州パッケージ、大西洋パッケージ、太平洋パッケージのいずれかに入札することも可能
最低落札価格	- Aブロック：18億7,380万ドル ,Bブロック：13億4,426万ドル ,Cブロック：46億3,785万ドル ,Dブロック：13億3,000万ドル ,Eブロック：9億3,690万ドル (※各ブロックの入札額の合計がこれらの額に満たない場合は割り当てを行わないとする「総合リザーブ価格」として設定されている)
競争促進措置	入札クレジット (小規模事業者等は過去3年間の平均売上高に応じて、落札価格の割引申請が可能)
カバレッジ義務	A～Eのブロック別に、達成が必要な人口カバー率等の要件を設定
オークション結果	- 入札者数:214社/落札者数:101 - 落札総額:191億2,037万8,000ドル(※入札クレジット適用後:189億5,758万2,150ドル) (※主要な落札事業者) Verizon:93億6,316万ドル AT&T:66億3,665万8千ドル - Frontier Wireless:7億1,187万1千ドル Qualcomm:5億5,814万2千ドル 等
備考	【各ブロックのエリア設定の考え方について】 - FCCのエリア設定の基本的な考え方として、多様な入札希望者やサービスプロバイダーのニーズを満たすため、全国単位や大小それぞれの地域単位、及びその組み合わせによりエリア設定を行っている旨が言及されている。 - Cブロックについては、エリアをまとめたパッケージでの入札を可能にすることにより、全国的な事業展開を目指す事業者や、全国的な事業展開でしか得られない規模の経済を事業計画に必要とする事業者の参入を容易にすることを目的としている。 - 全国エリアのDブロックは、落札者に対して、商業利用ユーザーと警察や消防などの公共安全機関が共有する全国規模の無線ネットワークを構築することが義務付けられている。

参考文献:「NOTICE OF PROPOSED RULE MAKING, FOURTH FURTHER NOTICE OF PROPOSED RULE MAKING, AND SECOND FURTHER NOTICE OF PROPOSED RULE MAKING」(FCC, 2006)
「AUCTION OF 700 MHz BAND LICENSES SCHEDULED FOR JANUARY 16, 2008 COMMENT SOUGHT ON COMPETITIVE BIDDING PROCEDURES FOR AUCTION 73」(FCC, 2007)

1.諸外国における周波数オークションの事例 - 同帯域で全国枠と地域枠を設けた事例

- 以下は、700MHz帯オークションにおける第1ラウンドの入札結果を示した画面である。全国規模のブロック(C・Dブロック)及び地域単位のブロック(A・B・Eブロック)の両方が同一ラウンドで入札対象となっている。
- またCブロックについては、12の各ブロックと併せて、米国50州等のパッケージも入札の選択肢として示されている。

アメリカ・700MHz帯オークション(2008年)の進み方

Item				
Total Items: 1,102				
Items 1-100 of 1,102				
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 ...				
Package/License ▲	PWB Amount	Current Prov. Winner	Bid Round	Previous Prov. Winner
Package 50 States REAGs 1 - 8	\$1,037,548,000	Google Airwaves Inc.	1	
Package Atlantic REAGs 10 & 12				
Package Pacific REAGs 9 & 11				
WP-NWA511-D Nationwide	\$472,042,000	QUALCOMM Incorporated	1	
WU-REA001-C Northeast				
WU-REA002-C Southeast				
WU-REA003-C Great Lakes				
WU-REA004-C Mississippi Valley				
WU-REA005-C Central				
WU-REA006-C West				
WU-REA007-C Alaska				
WU-REA008-C Hawaii				
WU-REA009-C Guam, Northern Mariana Islands	\$49,000	Choice Phone LLC	1	
WU-REA010-C Puerto Rico, US Virgin Islands	\$862,000	Triad 700, LLC	1	
WU-REA011-C American Samoa	\$13,000	AST Telecom, LLC	1	
WU-REA012-C Gulf of Mexico	\$24,000	Club 42 CM Limited Partnership	1	
WY-BEA001-A Bangor ME		FCC		
WY-BEA001-E		FCC		

出典: <https://auctionbidding.fcc.gov/auction/index.htm?CFID=6846992&CFTOKEN=14714408&jsessionid=2CQsyHvLYg27w2vgXIKvT0K8tJ2W4Y5xByGJ37YTDbJRP4V2pXJ4!-103928542!NONE!1753706475596>